

平成 30 年度 春日那珂川水道企業団防災訓練実施報告

春日那珂川水道企業団では、災害対応力の向上を目指して、毎年度防災訓練を実施しています。平成 23 年 3 月 11 日に発生した東本大震災を教訓に、職員 1 人ひとりの危機管理意識の高揚と災害に強い水道事業を目指し、下記のとおり防災訓練を実施しました。

○ 防災訓練概要

- (1) 開催日時 3 月 11 日(月)
- (2) 開催場所 企業団本庁及び浄水場
- (3) 訓練項目 参集訓練、災害対策本部等設置運営訓練、図上訓練（応急復旧計画立案訓練、応急給水計画立案訓練）実働訓練（応急給水訓練、火災総合訓練）

3 月 8 日、警固断層南東部を震源とする震度 6 強の地震が発生、管内所管施設において多大な被害が生じたと仮定し、具体的な復旧計画の立案や応援団体の受け入れ等が見込まれる発災 3 日目を想定し訓練を実施しました。

また、企業団庁舎で火災が発生したと想定して、火災避難訓練をあわせて実施しました。訓練終了後には、訓練の総括として反省会を実施し、今後の課題を話し合いました。

○ 訓練の様子

災害対策本部会議



↑ 会議では、状況報告や、計画立案の指示が行われました。

実動訓練（応急給水訓練）



↑ 応急給水訓練の様子です。給水車の操作確認、パネル式給水タンクの組立て等を行いました。